

令和4年度 中学校体育大会  
第53回北海道中学校バドミントン大会

**「競技・運営上の注意」**

新型コロナウイルス感染症対策

令和4年6月30日版

北海道中学校体育連盟バドミントン専門委員会

北海道バドミントン協会

## 1 基本的な考え方

今大会は、日本中学校体育連盟、北海道中学校体育連盟、公益財団法人日本バドミントン協会、北海道バドミントン協会および関係諸機関が作成した新型コロナウイルス感染症防止対策ガイドラインに準じて、参加者及び関係者の健康と安全の確保を最優先して実施します。

## 2 会場への入場制限および無観客試合の実施について

- ① 本大会は、新型コロナウイルス感染症防止の観点から「入場者の制限」を行うとともに、「無観客試合」での大会実施とします。会場内の出入りについては、各チームの監督、マネージャー、外部指導者（コーチ）、選手、役員（審判を含む）及び開催地の補助生徒のみとします。（以下、大会関係者）※応援での生徒・保護者の入場はできません。
- ② 新型コロナウイルス感染症防止対策のため、大会関係者は次の書類を必ず提出してください。  
北海道中学校バドミントン大会 監督・選手等の健康状態報告書（別紙2）  
※ 大会関係者は、大会前後2週間、毎日「健康管理表（別紙1）」と「行動履歴書（別紙4）」を記入し、その内容をもとに作成した「北海道中学校バドミントン大会 監督・選手等の健康状態報告書（別紙2）」を、大会期間中、毎日記入し、1日ごとに「受付（当番校）」へ提出します。こと。  
※ 上記の書類は、当番校で一定期間保管し、期間経過後はシュレッダー処理をします。なお、体調がよくない（同居家族を含め、発熱・咳・倦怠感などの症状がある）場合は自主的に参加を見合わせてください。
- ③ 発熱者（37.5度以上）の入場を禁止します。
- ④ 大会関係者は期間中、必ずマスクを着用してください。（試合時及び練習時は除く）
- ⑤ 試合当日、予定していた試合等が終了し、敗者審判等の役割を終えたチーム（選手）は、すみやかに順次退館してください。
- ⑥ 「新北海道スタイル」安心宣言を掲示し啓発を行います。

## 3 会場内で使用する物品について

- ① 感染拡大予防として使用します。消毒薬、遮蔽用具、非接触型体温計等を事前に準備します。（消毒薬の残量チェックを定期的に行います。）
- ② 出入口やトイレ付近や通路にアルコール等の手指消毒剤を設置し、大会関係者同士が密な状態にならないように、あらかじめ定員を設定し、間隔を空けるなど配慮します。

## 4 開場時間・受付について

- ① 体育館開場時間は、午前8時00分の予定です。
- ② 会場の入り口に受付を用意します。「プログラム」、「参加料領収書」、「競技・運営上の注意」、「IDカード（入場証）」等を同封した封筒を受け取って下さい。
- ③ 大会期間中、大会会場及び練習会場では、IDカードが見える場所に身につけてください。（試合時及び練習時は除く）。練習会場に入る際にもIDカードを着用してください。

## 5 大会会場内における確認事項

- ① 換気の悪い密閉空間にしないよう、定期的に外気を取り入れる換気を行います。
- ② 密を避けるため、組合せやタイムテーブルの掲示はしません。
- ③ 道北アークス大雪アリーナは、外履きのまま観覧席に入場し、シューズに履き替えてください。また、靴袋を持参し、外靴は各自で保管してください。
- ④ 更衣室の使用範囲を更衣のみとし、シャワー・ロッカーの使用を禁止します。

- ⑤ 食事場所は、飛沫が発生し感染リスクが高いことから、密にならないよう感染拡大防止を徹底してください。
- ⑥ 待機場所及び観戦については、指定された場所や席または距離を開けて行き、席の移動は禁止します。（自チーム選手が試合をしているコート付近観覧席への移動や通路からの応援も禁止します。）応援は声を出さずに拍手で行ってください（手拍子禁止）。鳴り物、うちわ、メガホンなどを利用した応援も禁止します。

## 6 大会本部

- ① 大会本部の設置は、密を避けるように配置し、適切な運営スペースを確保します。
- ② 関係者控室は、なるべく多くの部屋を確保し、密を避けるようにします。但し、確保が困難な場合は、飛散防止シート等の設置、利用人数の制限を行います。
- ③ 共用スペース（トイレ・更衣室・食事場所等）及び共有物品については、定期的に消毒を行います。

## 7 競技会場（競技スペース）及び競技関係用具類について

バドミントンの大会は体育館で行われるため、換気については特に配慮が求められ、また、競技で使用します。用具には不特定多数の方が直接手を触れる物が多いため、大会期間の前後を含め継続した対応を行います。

- ① 遮光性に配慮の上、可能な限り窓や扉を開放して行う。
- ② 窓や扉の開放ができない場合は、換気の悪い密閉空間とならないよう十分な換気を行う。その際は、換気のタイミングや換気時間等を決め、事前に周知します。
- ③ コートサイドにカゴやドリンクケースは設置しないので、バッグ等（ラケット、タオルを収納できるもの）を持参し、コートサイドもしくは所定の場所に置き、ドリンクも各自のバッグに保管します。
- ④ 勝者サイン用の黒色の鉛筆またはボールペンを持参してください。
- ⑤ コーチングシートは各コート1席を用意します。使用した椅子はチェンジエングのたびに持ち歩かず、消毒をしてから移動してください。
- ⑥ 試合がない選手は、各チームの待機場所（指定された観客席）で待機してください。団体戦はベンチを設けませんが、アリーナ内に待機場所を設けますので、そこで待機、観戦をしてください。
- ⑦ インターバルの時間は設定しますがボードは使用しません。
- ⑧ コートのモップ掛けは、毎試合終了後に係生徒（当番地区）が行います
- ⑨ 毎試合終了後の審判用具（筆記用具・ボード・カゴ）を消毒します。
- ⑩ 毎試合終了後の審判台・線審席・コーチ席・得点係席を消毒します。

## 8 競技関係者及び競技中の確認事項

- ① 線審、得点係等は、マスクを着用します。水分補給を促し、熱中症対策を講じます。
- ② 得点係は、原則開催地区で予定し、手袋（ビニール）を使用します。
- ③ 開催地区補助生徒の人員によっては、線審が得点係を兼ねる場合があります。
- ④ 選手同士や審判員との握手は行いません。
- ⑤ トスは、フィジカルディスタンスを確保して行います。
- ⑥ 審判のコールは、フィジカルディスタンスが確保されている場合のみ発声を行います。そうでない場合は必要最小限とし、「プレー」「フォルト」「レット」「ゲーム」等で行う場合があります。線審は、指定の合図を行い、コールをしません。

- ⑦ シャトルの交換は、主審に確認の上、選手がシャトルを筒から取り出し、使用済みシャトルは選手が回収用のかごに入れてください。※定期的に競技役員が確認します。
- ⑧ プレーヤー同士や監督・コーチとのハイタッチ等の接触を行わないでください。また、ラケット・タオル等の用具の貸借はしないでください。
- ⑨ 汗をコート内やコートサイドに投げないでください。
- ⑩ シューズの裏を手で拭かないでください。
- ⑪ 試合中の声出しは、極力控えてください。大きさや回数によっては、控えるように本部（審判）から選手、監督へお願いをすることがあります。
- ⑫ コーチングは一定の距離を保ち、必要最小限に短時間で行ってください。
- ⑬ 団体戦の選手および監督、マネージャー、外部指導者（コーチ）の変更は、7月25日(月)の12:00までに職印が押された変更届を郵送か電子メール、あるいはファックスで大会事務局まで提出してください。なお、選手の追加は認めません。
- ⑭ タイムテーブル1段目のオーダーは午前8時45分にオーダー交換を行います（本部席横）。
- ⑮ 団体戦は、複1、単、複2の順に行い、どちらかのチームが初戦の場合は複2まで行い、それ以降は勝敗決定（2マッチ先取）後、打ち切りとします。
- ⑯ 試合開始前の放送により、エントリーしている監督・コーチ・マネージャー・選手は指定されたコートに集合・整列して下さい。今大会については、オーダー確認および挨拶後、試合のある選手（複1と単）以外は待機場所（指定された観覧席）に移動し、待機して下さい。複1もしくは単の試合が試合終了次第、複2の選手は速やかにコートに移動して下さい。（タイミングは、試合終了後の消毒作業時をお願いします。また、試合が終了した選手は、全ての試合が（勝敗が決定）しましたら、再度、監督・コーチ・マネージャー・選手はコートに整列し、退場して下さい。
- ⑰ 試合開始前の練習は、団体戦、個人戦ともに主審の指示でマッチ毎に開始前2分間とします。シングルスは対戦選手同士、ダブルスはパートナーと行ってください。練習球はそれぞれで持ち寄ってください。
- ⑱ 敗者審判（監督による主審・選手による線審）とします。団体戦の線審は対戦チームから1名ずつご協力をお願いします。

## 9 開閉会式・監督会議・公開練習について

- ① 開会式及び閉会式、監督会議は実施せず、表彰のみ随時行います。
- ② 公開練習はタイムテーブルに記載されているとおりとします。シングルスは対戦相手ではなく、同地区や同校の選手と行ってかまいません。

## 10 その他

- ① 会話をします。場合は、マスクの着用を励行します。
- ② 適宜手洗いやうがい等により予防に努める。
- ③ ゴミについては、感染症拡大防止の観点から各自持ち帰り自宅で処分します。

◎今大会は新型コロナウイルス感染予防の観点から、例年のような大会運営とはならない状況にありますが、感染者を出すことなく無事に大会を終えたいと考えています。この「競技運営上の注意」につきましても、今後の知見の集積および新型コロナウイルスの感染状況により、逐次見直すことがあり得ることにご留意ください。皆様の多大なるご理解とご協力をお願い申し上げます。